

# 行 勝

日本共産党

こんにちほ  
じょう  
城



**橋下知事さん！**  
**子どもも障害者も、みんな泣いていきます**

橋下知事直轄の改革プロジェクトチーム（PT）による財政再建プログラム試案が発表され話題になっています。その内容が、府財政の厳しさを極端に強調し削減先にあきで必要な予算もパッサリ削るといふ理念の無い画一的なものになっており、怒りと抗議の声がかつない勢いで噴出していきます。

## 三十五人学級廃止 私学助成大幅削減

大阪府は、せめて小学校一年生・二年生には少人数できめ細かく指導できるようにと一クラス三十五人学級を実施してきました。一人ひとりの理解度や学級生活の様子がよく把握でき、子どもからの質問や問いかけが多くなったなど学校現場で高く評価されています。にもかかわらず廃止しようとしています。

## 乳幼児・障害者医療費 助成もパッサリ

乳幼児や重度障害者・児の医療費自己負担は一回五百円で月二回まででしたが一割負担になります。月二

泉北ニュータウンが開発されて四十年になります。最初に町びらきしたのが泉ヶ丘地区の宮山台です。一九六七年十二月でした。一九七二年には桃山台が町びらきして梅地区の入居が始まりました。当時福泉南中学校に通った。私には、多くの転校生を迎えたのを覚えています。一九七五年に赤坂台が町びらきして光明池地区の入居が始まりました。赤坂台には、かつて国立結核療養所がありました。

## 泉北ニュータウン過去・現在・未来

山の中にボツンとたたずんでいました。今の南野々井バス停から一本の桜並木道でつながっていました。当時の桜の古木が赤坂台3丁住宅の一角に残っているのを見て、かつての風景を思い出しました。こししました。療養所は国立の総合病院として原山台に移転し、今は近大堺病院になっています。あれから四十年・・・。少子高齢社会の進行の中で泉北ニュータウンの再生が大きな課題になっています。



千五百円の負担上限を設けています。一旦支払って後で払い戻しを受けようになりません。病気になる前もいくらかかるか分からない不安から病院に行けなくなる人がでてきます。また、払い戻すための市役所の事務も大変です。子どもも障害者も役所も泣いてしまいます。

## 府立泉北考古資料館？

弥生文化博物館や府立体育館、ワツハ上方など府の施設の廃止や売却などが問題になっています。堺市では大蓮公園（泉ヶ丘）にある府立泉北考古資料館が対象になっています。泉北ニュータウン開発時の調査で、四百基に及ぶ窯跡、数十基の古墳、多数の住居跡などが発見され、この地域が古墳時代中期から平安時代まで須恵器の産地で日本最大であったことが判明しています。その貴重な資料が展示保存されています。大阪府の開発によって貴重な遺跡が失わ

## 大阪府は破産会社？ 借金のしまつを弱者に 押し付けるな！

大阪府の五兆円の借金が重大なのは事実です。しかし、税金に対する借金の割合は、夕張市が六十七倍に對して大阪府は四・四倍です。国は十一倍です。決して破産会社と言いうような状況ではありません。極端な例を更に強調して画一的に必要な予算まで削減するのは間違いです。また、借金の原因が国の地方への税財源の圧迫や開発優先の府政運営にあることを見ないで責任を府民に押し付けるべきではありません。

## こんなひどい提案は撤回させましよう！

財政再建プログラム試案は直ちに撤回すべきです。日本共産党は、①くらし・福祉・教育・中小企業支援をすすめる②財政再建を図る③国に税財源確保を求め大阪府がその先頭に立つ④府の施策の一律カットをやめ、府民福祉と大阪産業振興策を段階的に充実する⑤何よりも開発型プロジェクトを検証し見直す。など具体的内容を提案しています。「試案」を撤回し府民参加で再検討することを求めています。

れたのだから、資料館は自ら責任もって運営するのは当然です。

働くものの団結で生活と権利、平和と民主主義を守ろう！

# 「堺メーデー」

## なげ貧困・格差 改憲阻止 増税・医療改悪反対



五月一日(水)、第七十九回「堺メーデー」が堺市堺区の大仙公園で開催され七百五十人の労働者、市民が参加しました。日本共産党を代表して芹生府会議員が連帯の挨拶をしました。今ほど労働者・労働組合の団結と統一が求められているときはありません。



### 憲法施行六十一周年

### 吉井英勝衆議院議員もかけつけて喜伝!

日本国憲法施行六十一周年にあたる五月三日、泉ヶ丘駅と梅・美木多駅前、「憲法を守り生かそう!」と地元後援会の方たちと元気よく訴えました。奥村前府議、源中市議と参加し、吉井英勝衆議院議員が両駅にかけつけてくれました。泉ヶ丘駅には藤田スミ元衆議院議員も参加されたようなスミきつた声で元気に訴えてくださいました。

### 世界に誇れる日本国憲法を守りましょう!

「九条の会」の運動が、思想信条・政治的立場を超えた大きな広がりで見論を動かしています。しかし、憲法九条を変えようとする動きが引き続き強まっています。憲法改悪の動きを絶対に許してはなりません。今、政治を取り組むべきことは、憲法九条を変えて日本を戦争する国にするのではなく、世界に誇れる憲法九条を守り、憲法二十五条「全ての国民は健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」憲法二十七条「誰も人が人問らしく働く権利の保障」などを実現することです。

### 九条世界会議・関西に八千人!

戦争の放棄を定めた日本国憲法

九条は、二十一世紀の日本と世界の羅針盤として、国内外の人々から熱い支持を集めてきました。そんな中、日本の憲法九条を世界の人と語り合い、共感しあおうと「九条世界会議・関西」が六日、

大阪・舞洲アリーナで開催されました。世代や思想の違いを超えて八千人が参加して大成功しました。憲法九条を変えるのではなく、世界に広げてこの地球上から戦争をなくしましょう。



家のつつじが綺麗に咲きました。つつじ科の落葉低木で五百種類もあり、日本にはヤマツツジ、クルマツツジ、キリシマツツジなど約五十種類あるそうです。四月から五月にかけて咲きます。サツキとよく似ていて区別がつきにくいですが、サツキは五月から六月にかけて咲きます。花言葉は、「初恋」「愛の喜び」「情熱」などだそうです。

### つつじ



です。堺市では、浅香山浄水場(堺区香ヶ丘)のつつじの通り抜けが有名です。今年四月二十六日から五月四日まで一般公開され五万五千人の方々が訪れたそうです。つつじと言えば、私は淡輪遊園(泉南郡岬町)を思い浮かべます。山一面のつつじを楽しんで、海岸沿いを歩いて岬公園へというコースもいのではないかな・・・?